



ブラジル近郊のスラム街に住む女性グループが、アルミ缶のプルタブを使って編み上げたバッグ1万5800円/LOVE & SENSE

気に入ったアイテムを買う。そんな普段の生活が支援につながる活動があります。途上国の製品や作物を、適正価格で取引する「フェアトレード」について取材しました。

「かわいいから買う、そこから始まる支援の形

キュートな商品がいっぱい♪



1A・1B 温かみあふれるインドの小銭入れ(262円〜、右)や、バングラデシュのマスクット(各350円)など、「あいね谷町九丁目店」の店内は、雑貨をはじめ、食品や衣料など、フェアトレード商品の宝箱。作り手の話を聞きながら、買い物を楽しんでみては
2「シサム工房 神戸岡本店」は、今年4月オープン。フィリピン製オリジナルデザインの照明機器も豊富で、お気に入りが見つかりそう

「公平な貿易」を意味する「フェアトレード」。途上国の中でも立場の弱い人たちが、生産した商品販売を通じて正当な賃金を手にし、自立できるような支援する仕組みで、コーヒーやオーガニックコットンなど、私たちの身近にもフェアトレード商品が見られます。

先月、フェアトレードのセレクトショップ「LOVE&SENSE」を、表参道ヒルズに期間限定で出店し、注目された仕掛け人が、大阪にある福市の代表・高津玉枝さん。「入り口は、がわいー」と感じるここからでいいんです」と話すように、同社の扱う商品は、デザイン性の高いファッション雑貨が中心。まずは手に取ってもらうことが重要なんだとか。今後も、百貨店とのコラボなどを通して、チームに終わることなく、継続的な支援につなげたいですね」

「あいね谷町九丁目店」は、大阪におけるフェアトレードの草分けのショップ。オーナーの原いね子さんは、「大切なのは、日常でできること、という目標。消費行動が、やがては社会を少しずつ変えることになるのでは」と

商品の魅力が認知へのカギに



これもフェアトレード商品なんだ!



3 アイデアのフェアトレードブランド「アイデアルト」の第一弾、フットサルボール5250円。写真の「SAVE THE EARTH」を含め、4種類のデザインを展開
4 「トラカムバック」Sサイズ 白×黒、ピンク各2800円。ネットや、フェアトレードショップで販売
5 ザ・ボディショップで、8月24日に発売されるアロマティックライフスタイルシリーズから、「パルスポイント パーム TEJ」(15ml・1890円)。グアテマラ産アロエベラや、ガーナ産シアバターを配合

世界とのつながりを意識して

大手スーパーでもフェアトレードコーヒーを扱うなど、企業もさまざまな取り組みを見せています。

アイデアインターナショナルでは、メッセージ入りフットサルボールを販売し、ヒット商品に。パキスタンの支援に加え、1個の売り上げにつき1ドルが児童労働撲滅のために寄付される仕組み。同社コミュニケーション部の海津恵理さんは、「気軽に

と期待。また、京都や堀江に店舗を持つ「シサム工房」でも、おしゃれな雑貨屋さん感覚での利用者が多く、「購入時に渡すフェアトレードについての冊子を見て、自分も参加していたんだ」と知る人も」とは、神戸岡本店の店長・山本菜々子さん。押しつけでなく、魅力のある商品や販売の工夫が、認知と普及へのカギになっています。

阪神タイガースとコラボした「トラカムバック」を販売するのは、NGOシャブアンル。ネパール女性の支援&トラ保護が目的で、「タイガース人気もあって好評。購入で活動の趣旨に賛同できるなら、という声が多いですね」とは、広報の石井大輔さん。

助ではなく取引を」をキーワードに、世界20カ国以上の原料生産者と取引中。PR担当の橋本実佳さんは、「化粧品はもちろんだが、商品の選ぶときに、世界のどこかのコミュニティの支援になることを、少しでも思い出ししてもらえたら」と話します。



映画「おいしいコーヒーの真実」

ドキュメンタリー「おいしいコーヒーの真実」で考える

普段、何げなく飲んでいるコーヒーですが、どこで、どのような人々によって作られているのか、考えたことはありますか? 不当な買いたたきや搾取で、貧困に苦しむエチオピアのコーヒー農家の姿を通して、世界の現実を知るドキュメンタリー「おいしいコーヒーの真実」が、全国で上映中です。

「地球の裏側で起きている悲惨な現状は、私たちに関係ないこと、では決まてないのだということを、ぜひ知ってください」(配給会社アップリンク・神田光栄さん)。フェアトレードを考えるきっかけにしてみてください。

【上映予定】

- 大阪第七藝術劇場 上映中(終了日未定)
- 神戸アートビレッジセンター 8月16日(土)公開
- 京都みなみ館 8月14日(木)公開